

とみさがだより

2023年 初春号

高齢者あんしん相談センター富坂 季刊誌



新春のお喜び申し上げます



ここ数年の様々な変化の中で、人や地域とのつながりの大切さを実感することが多くなりました。地域の相談窓口として、私たちにもお気軽にお声かけください。今年もどうぞよろしくお願い致します。

センター長 岩井佳子

本所相談員



工藤・井村・船崎・嶋田
根本・樋浦・尾崎・岩井

分室相談員



森・丸田・岩井
下河・野村・川合

受け窓口



菅原・中島



聴こえについて -聴こえにくさを理解しよう-

加齢に伴う聴力の変化は誰にでも起こります。高齢になると、特に高音が聞き取りづらくなります。今回は、老人性難聴の「聴こえ」を知って、お互いに会話を楽しみましょう！



難聴者の聴こえかた

- ① 小さな音が聞こえない
- ② 言葉の聞き取りが難しい
- ③ 大きな音が響く
- ④ 早口は聞き取りにくい
- ⑤ 周囲に雑音があると聞き取りにくい
- ⑥ 音の方向がわかりにくい
- ⑦ 自分の声がきこえにくい



聞き間違いやすい言葉

- さかな（魚） ⇒ たかな（高菜）
- いちじ（1時） ⇒ しちじ（7時）
- ひろい（広い） ⇒ しろい（白い）
- さとうさん ⇒ かとうさん

難聴の高齢者の困りごと

- ・店員の声が聞こえず言われるまま高額の支払いをしてしまった
- ・火災時、防災警報機は音だけで避難が遅れる
- ・車の音等が聞こえず危ないので外出を控える
- ・聞き返しが多くなり、会話に入れず人間関係が悪くなってしまう



聴こえないことに対する誤解

- Q 聴こえないから補聴器はいらない？
A いいえ。言葉だけでなく生活音が聞こえることは大事なことです。両方装着して音の方向が分かります。
- Q 聴こえない人とはお話できない？
A いいえ。静かな場所でゆっくり・はっきり、顔を見ながら話しましょう！



発行元

◆高齢者あんしん相談センター富坂（特別養護老人ホーム 文京白山の郷内）

住所：文京区白山5-16-3

電話：3942-8128

◆高齢者あんしん相談センター富坂分室（礪川地域活動センター3階）

住所：文京区小石川2-18-18

電話：5805-5032